

2021年11月1日

各 位

会 社 名 株式会社 碧
 (コード番号 3039 TOKYO PRO Market)
 代表者名 代表取締役 金城 智子
 問合せ先 経営企画部長 福地 邦男
 T E L 098-863-1533
 U R L <https://www.heki.co.jp/>

特別利益の追加及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月期(2020年10月1日～2021年9月30日)において、特別利益の追加及び特別損失を計上いたします。

また、2020年11月16日に「未定」としておりました業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の追加及び特別損失計上について

当社は、2021年9月期において、新型コロナウイルス感染症にかかる特別措置に基づいた営業時間短縮協力金等の申請により、特別利益23百万円を追加計上いたします。その結果、累計の協力金収入は59百万円となり、その他の給付金等を含めた当期の特別利益の合計は81百万円の計上見込みとなります。また、緊急事態宣言の発令に伴う店舗の臨時休業等により発生した固定費(人件費や賃借料)31百万円を特別損失に計上いたします。

2. 2021年9月期通期業績予想数値の修正(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正(B)	百万円 456	百万円 △220	百万円 △232	百万円 △166	円 銭 △282.48
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(参考) 前期実績 2020年9月期	602	△148	△153	△157	△267.58

3. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない状況下では合理的な業績予想の算定が困難であったことから、業績予想を未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報を基に直近の動向等を踏まえ、算定した業績予想を公表いたします。新型コロナウイルス感染症の影響により、国内外で社会・経済活動が制限され、消費活動の落ち込みに拍車がかかり、経済成長率は大幅なマイナスとなる等、極めて厳しい状況にありました。各国では引続き渡航制限措置が実施され、国内では、外出自粛の要請があることなどから、外食需要の落ち込みが激しく、当事業年度の売上高は前期より146百万円減少し456百万円となる見込みであります。利益改善の目的で経費圧縮に取り組み、新メニュー開発や、新店舗戦略を検討してまいりましたが、休業等により利益確保に至らず、営業損失220百万円、経常損失232百万円、当期純損失166百万円となる見込みであります。

以上